

調光技術資料

DSP-DMX-36U

DMX-512デコードユニット

(株) **S**YSTEM・**P**LANNER
システム プランナー

●本社 〒261 千葉県千葉市美浜区幕張西1-24-1
☎ 043-273-8112

●支社 〒060 北海道札幌市北区北20条西5丁目
☎ 011-758-8533

DSP-DMX技術資料

これまで調光卓～主幹ユニットの配線は、芯数の多いマルチケーブルで行なっていた為、引き回し・移動等が困難でした。しかし、DMX-512信号を使用する事により、2芯シールド線1本で最大512チャンネルものユニットを、制御する事ができます。このDMX-512を、主幹ユニットに簡単に組み込む事ができるようにする為に、DMX-512デコーダーユニットを開発致しました。

一般仕様

定格電源	AC100V
電源変動範囲	定格電圧の90～110%
定格周波数	50/60Hz
入力信号	DMX-512
出力信号	0～10V (MAX・MINレベル設定可)
制御回路	512Ch中の任意のChから36Ch
信号入力表示	受信LED点灯 (未入力時点滅)
テストモード	①指定Chのみフェードイン・アウト ②全Chチェイス ③全Chフェードイン・アウト
使用温度範囲	0℃～+55℃
使用湿度範囲	35～85%RH (結露なきこと)
使用雰囲気	腐食性ガスのないこと
外形寸法	W:482mm D:265mm H:44mm EIAラックマウント 1U SIZE

— アドレス設定とテストモード —

アドレス設定用サムロータリーSW (3桁) で指定します。

◇スタートアドレスの設定

000……データ受信しない。(OFF)

001～512……スタートアドレス指定。

◇各種テストモード

①指定したチャンネルのフェードイン/アウト

901～936……下2桁でチャンネルを指定 (3.0sec周期)

②36チャンネルを順次チェイス

950……0.5sec周期で順次チェイス

③36チャンネルを順次フェードイン/アウト

960……3.0sec周期で順次フェードイン/アウト

— DMX-512 データ仕様 —

DMX-512の規格信号にはDMX512/1986やDMX512/1990等、各種パラメーターに幅広い値を認めています。本基板では特に代表的な5種類の信号を、自動的に判別して受信する事が可能です。

	BREAK	MAB	DIMMERS	IBT	IPT
DMX512/1990 8 μ S MAB	88 μ S	8 μ S	512	0	0
24 DIMMERS 8 μ S MAB	88 μ S	8 μ S	24	0	0
DMX512/1990 4 μ S MAB	88 μ S	4 μ S	512	0	0
24 DIMMERS 4 μ S MAB	88 μ S	4 μ S	24	0	0
70 μ S BK 4 μ S MAB 20 D	70 μ S	4 μ S	20	0	0

— 接続端子表 —

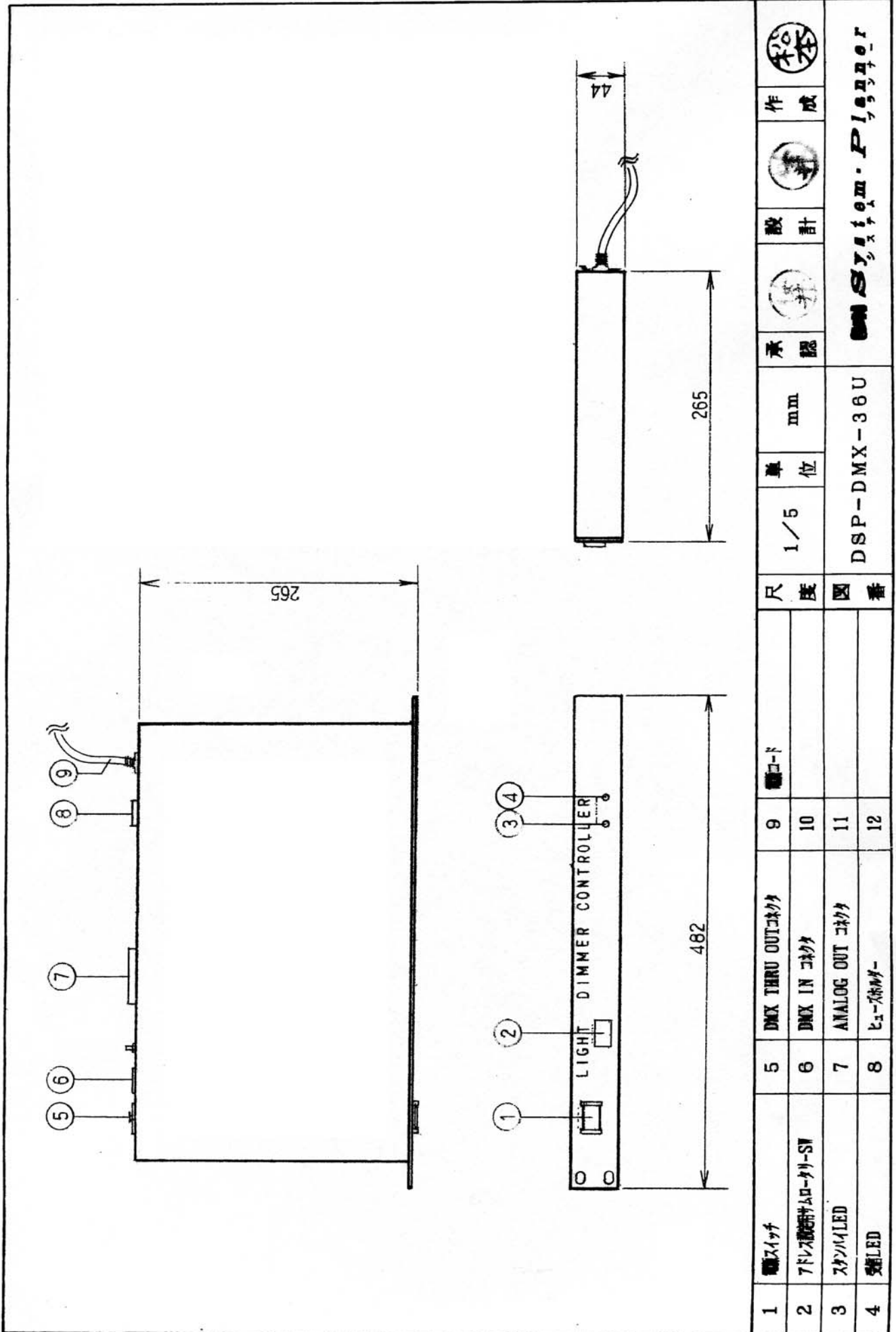
ANALOG OUT (D-Sub 37P)

1	OUT 1	20	OUT 20
2	OUT 2	21	OUT 21
3	OUT 3	22	OUT 22
4	OUT 4	23	OUT 23
5	OUT 5	24	OUT 24
6	OUT 6	25	OUT 25
7	OUT 7	26	OUT 26
8	OUT 8	27	OUT 27
9	OUT 9	28	OUT 28
10	OUT 10	29	OUT 29
11	OUT 11	30	OUT 30
12	OUT 12	31	OUT 31
13	OUT 13	32	OUT 32
14	OUT 14	33	OUT 33
15	OUT 15	34	OUT 34
16	OUT 16	35	OUT 35
17	OUT 17	36	OUT 36
18	OUT 18	37	G N D
19	OUT 19		

DMX-IN (XLR-5-32)

DMX-OUT (XLR-5-31)

1	SIG GND	1	SIG GND
2	DATA (-)	2	DATA (-)
3	DATA (+)	3	DATA (+)
4	N C	4	N C
5	N C	5	N C



1	電圧仕様	5	DMX THRU OUT	9	コード	尺 度	1/5	単 位	mm	承 認	設 計	作 成	製 造 社
2	7ピンデジタルローリ-SV	6	DMX IN	10		図 番							
3	アナログLED	7	ANALOG OUT	11									
4	発熱LED	8	ヒューズホルダー	12									
DSP-DMX-36U										DM System・Pioneer			